

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、上下に大きく振れながら終始方向感のない時間帯が続いた。米国で公表された昨年12月の耐久財受注が前月比5.1%減と、市場予想を大幅に上回る落ち込みを記録したことに加え、ブラジル1月消費者信頼感指数が67.9と、前月の65.4から上昇したことを受け、序盤は一時ドル売りレアル買いが進行。4.03台半ばまでレアル高に振れる局面も見られた。しかし、それまで堅調に推移していた原油価格が、「減産を協議するための会合は予定されていない」との石油輸出機構(OPEC)代表のコメントを受け上げ幅を縮小すると、レアルも連れて反落し、4.06台後半で取引を終えた。一方、ロシアのNovakエネルギー相は、「OPECと生産レベルを協議することに前向きになるであろう」と発言している。

ブラジル中銀は昨日、19-20日開催のCOPOM議事録を公表。今回、50bpsの利上げを主張した2人の委員は、「迅速な行動がインフレ期待の安定化に必要である」と指摘した一方、他の委員は、「国内外の環境変化がインフレの上振れ・下振れリスクに与える影響を注視すべき」との見解を示した。また、「強い警戒姿勢を維持する」との部分から「強い」との文言が削除されたことも、中銀が政策スタンスを従来のタカ派(インフレ警戒)からハト派(景気重視)にシフトしたことを示す重要な変化であると言える。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	1月27日	1月28日	前日比	12月28日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	4,1099	4,0697	-0,0402	3,8592	+0,2105
	対円	JPY	28,89	29,20	+0,31	31,20	-2,00
	対ユーロ	BRL	4,4820	4,4596	-0,0224	4,2352	+0,2244
円	対ドル	JPY	118,68	118,82	+0,1400	120,40	-1,5800
	対ユーロ	JPY	129,28	129,99	+0,71	132,06	-2,07
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	38.376	38.630	+254	#N/A	#N/A
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	475,5	471,9	-3,6	494,7	-22,8
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	16,71	16,61	-0,10	16,34	+0,27
DI Future Apr17 (金利先物)		%	14,95	14,67	-0,28	16,06	-1,39
3 Months US Dollar Libor		%	0,618	0,618	+0,000	0,603	+0,015
CRB Index (国際商品指数)		Index	164,2	165,2	+1,0	174,5	-9,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

